



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月5日

上場会社名 KTC(京都機械工具株式会社)
 コード番号 5966 URL <http://ktc.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 滋

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 大橋 博

TEL 0774-46-3700

四半期報告書提出予定日 2020年2月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	5,870	7.5	542	58.5	565	56.8	572	285.2
2019年3月期第3四半期	5,458	3.6	342	62.8	361	52.1	148	12.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 679百万円 (%) 2019年3月期第3四半期 52百万円 (117.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	239.15	
2019年3月期第3四半期	62.08	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	13,166	9,980	75.8
2019年3月期	13,013	9,545	73.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 9,980百万円 2019年3月期 9,497百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		30.00		35.00	65.00
2020年3月期		30.00			
2020年3月期(予想)				35.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,500	7.5	680	4.2	700	2.8	620	65.4	258.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) 福清京達師工具有限公司
(注)詳細は、【添付資料】2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(1)経営成績に関する説明」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	2,477,435 株	2019年3月期	2,477,435 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	81,768 株	2019年3月期	81,768 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	2,395,667 株	2019年3月期3Q	2,395,673 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、【添付資料】2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の経営成績には一部弱含みが見られるものの、堅調な雇用・所得環境を背景として景気の緩やかな回復基調が続いております。一方、米国の保護主義的な政策への傾注とそれに端を発する貿易摩擦の長期化や、世界経済の減速、欧州政局不安など、グローバル経済環境は依然として不透明な状況が続いております。

このような情勢下、当社グループにおきましては、「工具をTOKOTON究め、TRASASでつながり、安全・安心の見える化をグローバルに展開する」を基本方針に掲げ、工具事業を核とした成長戦略を展開し、収益・利益の拡大に努めております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は58億70百万円（前年同期比7.5%増）、営業利益は5億42百万円（前年同期比58.5%増）、経常利益は5億65百万円（前年同期比56.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては5億72百万円（前年同期比285.2%増）となりました。

事業セグメントごとの経営成績の概要につきましては、以下のとおりであります。

[工具事業]

主力の当事業部門では、「安全、快適、能率・効率、環境」をキーワードに、既存顧客の深耕、新規顧客の開拓並びにブランド価値向上等の事業戦略を展開しております。

開発面では、「安全、快適、能率・効率、環境」を追求するR&Dコンセプト「新・工具大進化」の具現化に向けた次世代工具開発に注力しております。具体的には、自動車整備における「点検記録簿」をスマートフォンやタブレット端末を使って簡単に作成、印刷することが可能な点検記録簿アプリ「e-整備」を2019年7月にリリースいたしました。「e-整備」は2018年10月に発売した自動車整備向け作業管理システム『TRASAS for AUTO』シリーズとも連携し、タイヤの溝やブレーキパッドの残量、ホイールナットの締め付けトルク等を測定と同時に記録簿へ自動的に入力することができるなど、自動車アフターマーケットのさらなる「安全」と「作業品質」の向上を実現いたします。

また、ネプロスブランドの新しい収納具シリーズとして「nepros neXT（ネプロス ネクスト）」を2019年7月に発売いたしました。最新の構造最適化手法である「トポロジー最適化」を用いて設計したフレームとモジュールを自由に組み合わせることが出来る拡張性を持ち、使いやすさと強さ、美しさを備え、単なる収納具の枠を超えた多彩なシーンでの活用を提案してまいります。

販売面では、TRASASシリーズの販売拡大や、お客様の様々な問題・課題を解決するソリューション営業、得意先向け研修会の開催などに加え、多くのお客様にTRASASシリーズをはじめ、KTCソリューションを実体験いただくため積極的に展示会へ出展し、自社ブースはもちろん、パートナー企業のブースにおいても製品をPRし、認知度が向上しております。

生産面では、たゆまぬ生産性の向上とコストダウンの推進でKTCグループにおける「ものづくりの最適化」を図っております。さらに、中長期的な生産拠点戦略を展開し、生産革新の実現に向け最新のロボット技術を活用した先進的な自動化、省力化設備の開発や、全社の設備監視を包括的に行うなど工場のIoT化による中核的機能の集約を図っております。

これらの結果、自動車及び一般産業市場を中心とした市販部門に加え、付加価値の高いソリューション案件を中心とした直販部門が堅調に推移したことから、当第3四半期連結累計期間の売上高は56億92百万円（前年同期比7.8%増）、セグメント利益は4億16百万円（前年同期比89.9%増）となりました。

なお、工具事業における生産拠点戦略の一環として中国の生産子会社である福清京達師工具有限公司[Fuqing Kyoto Tool Co., Ltd.]の操業を停止し、2019年5月24日付「特定子会社（工具事業の中国の生産子会社）の異動（持分譲渡）完了に関するお知らせ」にてお知らせしました通り、福清京達師工具有限公司の全出資持分を譲渡いたしました。これに伴い、第2四半期連結累計期間に発生した関係会社出資金譲渡益及び関係会社整理損を特別損益として計上するとともに、連結の範囲から除外しております。

[ファシリティマネジメント事業]

当事業部門では、従前より所有不動産の有効活用を目指し、物件の整備、運営管理を推進しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、所有不動産や、石川県羽咋市の太陽光発電所の安定稼働により、売上高は1億77百万円（前年同期比0.4%増）、セグメント利益は1億26百万円（前年同期比2.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、131億66百万円となり、前連結会計年度末に対し1億53百万円増加となりました。その主な内容は、現金及び預金が2億35百万円、有価証券が1億円、商品及び製品が1億21百万円、投資有価証券が1億60百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が4億24百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、31億86百万円となり、前連結会計年度末に対し2億80百万円減少となりました。その主な内容は、支払手形及び買掛金が54百万円増加した一方、未払金及び未払費用が1億8百万円、未払法人税等が1億32百万円、賞与引当金が69百万円、資産除去債務が43百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、99億80百万円となり、前連結会計年度末に対し4億34百万円増加となりました。その主な内容は、利益剰余金が4億17百万円、その他有価証券評価差額金が1億11百万円増加した一方、為替換算調整勘定が51百万円、非支配株主持分が47百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年8月6日に公表いたしました予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,309,614	2,544,902
受取手形及び売掛金	2,291,385	1,866,783
有価証券	-	100,000
商品及び製品	1,843,800	1,965,051
仕掛品	750,334	803,682
原材料及び貯蔵品	322,012	341,513
その他	63,506	57,031
貸倒引当金	△233	△261
流動資産合計	7,580,419	7,678,702
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,574,522	1,489,346
機械装置及び運搬具(純額)	644,668	708,465
工具、器具及び備品(純額)	158,494	127,046
土地	1,669,471	1,669,471
その他(純額)	65,102	67,659
有形固定資産合計	4,112,260	4,061,989
無形固定資産	265,490	290,454
投資その他の資産		
投資有価証券	773,990	934,783
その他	281,015	200,793
投資その他の資産合計	1,055,006	1,135,576
固定資産合計	5,432,757	5,488,021
資産合計	13,013,177	13,166,723
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	372,169	426,407
電子記録債務	8,587	60,424
短期借入金	900,000	900,000
未払金及び未払費用	579,928	471,773
未払法人税等	158,314	26,042
賞与引当金	137,279	67,406
役員賞与引当金	14,250	-
資産除去債務	43,518	-
その他	180,556	148,425
流動負債合計	2,394,604	2,100,480
固定負債		
役員退職慰労引当金	14,430	16,080
退職給付に係る負債	780,600	787,631
その他	277,636	282,505
固定負債合計	1,072,667	1,086,217
負債合計	3,467,271	3,186,697
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,032,088	1,032,088
資本剰余金	2,562,439	2,562,439
利益剰余金	5,652,199	6,069,397
自己株式	△141,086	△141,086
株主資本合計	9,105,640	9,522,838
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	346,792	458,758
為替換算調整勘定	51,767	-
退職給付に係る調整累計額	△6,284	△1,571
その他の包括利益累計額合計	392,276	457,187
非支配株主持分	47,989	-
純資産合計	9,545,906	9,980,026
負債純資産合計	13,013,177	13,166,723

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	5,458,437	5,870,041
売上原価	3,343,099	3,609,309
売上総利益	2,115,337	2,260,732
販売費及び一般管理費	1,772,768	1,717,831
営業利益	342,569	542,900
営業外収益		
受取配当金	22,332	23,022
その他	11,915	9,059
営業外収益合計	34,248	32,081
営業外費用		
支払利息	3,904	3,657
売上割引	2,792	2,851
環境対策費	3,311	-
その他	5,737	2,490
営業外費用合計	15,745	8,999
経常利益	361,071	565,982
特別利益		
関係会社出資金譲渡益	-	195,634
特別利益合計	-	195,634
特別損失		
固定資産除売却損	847	1,688
投資有価証券評価損	20,500	-
関係会社整理損	135,809	53,215
特別損失合計	157,157	54,904
税金等調整前四半期純利益	203,914	706,712
法人税、住民税及び事業税	98,019	117,769
法人税等調整額	△12,454	25,477
法人税等合計	85,564	143,247
四半期純利益	118,349	563,465
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△30,376	△9,451
親会社株主に帰属する四半期純利益	148,726	572,916

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	118,349	563,465
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△155,302	111,966
為替換算調整勘定	△16,183	△992
退職給付に係る調整額	367	4,713
その他の包括利益合計	△171,118	115,686
四半期包括利益	△52,769	679,151
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△18,346	688,851
非支配株主に係る四半期包括利益	△34,422	△9,699

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。